



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

R7.9.12

今年度もハスモンヨトウ大発生か！徹底防除を実施しましょう

昨年度（令和6年度）ハスモンヨトウが大発生し、大きな被害を被った圃場も見かけられました。
今年度も注意報が発令されております。防除を実施し、対策を実施しましょう！！

りんし

ハスモンヨトウ（鱗翅目\ヤガ科）

葉裏に産付された卵塊から、ふつう数百頭の幼虫が孵化して、葉裏に群がって葉肉を食害する。この際表皮を食わないで残すので、被害葉は全体が白くすけて見える。（白変葉）

幼虫が中齢以上になると、分散して食害し始める。幼虫が大きくなるにつれて食害量も急速に増大し、葉脈だけを残して葉を網の目状に蚕食するようになり、ダイズの場合若い莢も食害し始める。



終齢幼虫は約4cm

防除のポイント・対策

未然に中～老齢幼虫による被害を防ぐため、若齢幼虫の時＝（白変葉が散見される時期）に防除を行なうことが重要です！
発見が遅れたりして老齢幼虫が多数生息している場合は、早急に防除を実施しましょう！その際は速効性のある薬剤を選択しましょう。



白変葉

JA津安芸 おすすめ防除剤



ブロフレアSC 500ml



●速攻的な殺虫効果と、3週間程度の長い残効性があります！

●耐雨性に優れ、突然の降雨があっても効果がしっかり持続します！！

- ・ダイズ
- ・キャベツ
- ・ハクサイ 等

号外！ 秋時期のヒレタゴボウ対策

今年度の稲作でヒレタゴボウが発生したほ場は
【来年産も発生】します！

本田へのラウンドアップ散布と、来年産の体系防除をご検討ください！

